

# 名家連ニュース

平成 23 年 6 月 6 日 (月)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀場 洋二  
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 146 号

## 災害情報—懸命な復旧活動、被災者支援

大災害発生後、被災地に真っ先に駆けつけたのは、「医療チーム」「心のケアチーム」でした。日本医師会も日本精神病院協会も全国の医療機関と連携して医師・スタッフの現地派遣を展開してきました。私たちが願ってきた「訪問支援」「アトリーチ」が大震災の中で全国的規模で取り組まれ、被災者から感謝、感激されています。

名古屋市は陸前高田市へ、名古屋市社会福祉協議会は大槌町へ、何れも被害の最も大きい市町へ職員を派遣しています。愛知県にも 1,500 人の被災者が避難しています。

現在までに、NPO・NGO など 526 団体、35 万人のボランティアが現地に入り、懸命な復旧活動を展開しています。しかし、複合災害（地震、津波、原発、地盤沈下）、広域災害（東北地方沿岸部全域が壊滅）の被害は大きく、南三陸町などライフライン（水道の復旧 1%）も整わず、瓦礫の撤去も手付かずの区域が未だ多く残されたままです。

復旧活動の長期化は「肉親を亡くし、家も流され、仕事も故郷も失った」被災者には過酷な精神的負担を強いることになり、その重さは言語に絶するものがあります。「疲れ果て、折れていく被災者の心のケアが緊急のテーマである」と双葉も大きく報じています。



## 家族会の皆さん！ 6. 25全国街頭行動に参加しましょう！



被災者のこころの健康が危機的状況にあります。

「被災者支援」は「訪問支援」、「被災者の心のケア」は「アトリーチ」そのものです。「国民のこころの健康推進を国の基本政策に」という私たちの訴えは「被災者支援」をこころから願う国民感情と一致しており、共感を広げるに違いありません。

6 月 6 日現在、名家連に寄せられた署名数は 12,527 筆です。大震災もあり署名活動が一頓挫していました。全家族会の参加で、全国街頭行動を成功させましょう！

私たちは訴えます

国挙げて被災地の復興支援を！  
「こころのケアチーム」の派遣支援を！  
国民のこころの健康推進を国の基本政策に！



◆署名数 1,000 筆以上の家族会

みなみ家族会 (4,551) カトレヤ会 (1,733) 名東家族会 (1,050)

◆署名数 500 筆以上の家族会

みどり家族会 (982) 昭和家族会 (663) 西ひまわり会 (614) どんぐり会 (572)